

MD溶解用液「KS」

【本質の説明又は製造方法】

本剤は、ハックス液にトリプトース・ホスフェイト・プロスを加えたものである。赤橙色の透明な液体でpHは6.8～7.4である。

【成分及び分量】

本品200 mL中

成分	含量
塩化ナトリウム	1,600.0 mg
塩化カリウム	80.0 mg
塩化カルシウム	28.0 mg
硫酸マグネシウム水和物	40.0 mg
りん酸水素二ナトリウム	12.0 mg
りん酸二水素カリウム	12.0 mg
ブドウ糖	200.0 mg
フェノールレッド	4.0 mg
トリプトース・ホスフェイト・プロス	885.0 mg
水酸化ナトリウム	1.12 mg
注射用水	適量

【効能又は効果】

「ボールバック MD cvi」、「ボールバック MD HVT」あるいは「ボールバック MD HVT+SB-1」の溶解用液として使用する。

【用法及び用量】

<皮下接種>

「ボールバック MD cvi」、「ボールバック MD HVT」あるいは「ボールバック MD HVT+SB-1」を本剤で1羽当たり0.2 mLになるように溶解し、初生ヒナの皮下に1羽当たり0.2 mL接種する。

<筋肉内接種>

「ボールバック MD cvi」を本剤で1羽当たり0.2 mLになるように溶解し、初生ヒナの筋肉内に1羽当たり0.2 mL接種する。

<発育鶏卵内接種>

本剤の容量に応じて、「ボールバック MD cvi」あるいは「ボールバック MD HVT+SB-1」を0.05 mL当たり1個分が含まれるように溶解し、自動卵内接種機を用いて18～19日齢発育鶏卵に1個当たり0.05 mL接種する。

【使用上の注意】

（基本的事項）

1. 守らなければならないこと

（一般的注意）

- ・本剤は、効能・効果において定められた目的にのみ使用すること。
- ・本剤は、定められた用法・用量を厳守すること。

（取扱い及び廃棄のための注意）

- ・外観又は内容に異常を認めたものは使用しないこと。
- ・使用期限が過ぎたものは使用しないこと。
- ・小児の手の届かないところに保管すること。
- ・本剤の保管は直射日光、殺菌灯、高温を避けること。また、本剤は凍結させないこと。
- ・使い残りのワクチン及び使用済みの容器は、消毒又は滅菌後に地方公共団体条例に従い処分、若しくは感染性廃棄物として処分すること。

- ・使用済みの注射針は、針回収用の専用容器に入れること。針回収用の容器の廃棄は、産業廃棄物収集運搬業及び産業廃棄物処分業の許可を有した業者に委託すること。

2. 使用に際して気を付けること

（取扱い上の注意）

- ・溶解後のワクチンを均一にするため、泡立てないように静かに振盪し、十分に混和すること。
- ・溶解後のワクチンは放置すると効力が低下するので、速やかに（2時間以内に）使い切ること。

【包装】

- 1セット 1,000羽分（200 mL）溶解用液
- 1セット 2,000羽分（400 mL）溶解用液
- 1セット 4,000羽分（800 mL）溶解用液

【製品情報お問い合わせ先】

共立製薬株式会社 学術
〒102-0073
東京都千代田区九段北一丁目11番5号
TEL 03-3264-7559

製造販売業者

 **共立製薬株式会社**

東京都千代田区九段南 1-6-5

獣医師、薬剤師等の医薬関係者は、本剤による副作用などによると疑われる疾病、障害若しくは死亡の発生又は本剤の使用によるものと疑われる感染症の発生に関する事項を知った場合において、保健衛生上の危害の発生又は拡大を防止するため必要があると認めるときは、上記【製品情報お問い合わせ先】に連絡するとともに、農林水産省動物医薬品検査所 (<https://www.maff.go.jp/nval/iyakutou/fukusayo/sousa/index.html>) にも報告をお願いします。

MDA/B/C04-YO2302